

船橋 YMCA 通信



No. 42 2008年5月1日

編集 千葉YMCA船橋地域デポ運営委員会 発行人 榎 一光
〒273-0825 船橋市夏見6-6-6 日本基督教団船橋教会内
電話：(047)425-6366 FAX：(043)222-5061



卒業リーダーを励ます会

YMCAの青少年活動の担い手は、大学生のリーダーたちです。今年も卒業リーダーを励ます会が、3月20日(祝)に春の嵐のさなか船橋市青少年会館で開かれました。



《卒業リーダーへ記念のお花の贈呈です》

今回は、卒業リーダー15名を含め36名が参加しにぎやかに行われました。リーダーOB・OGの先輩や三橋総主事からの励ましの言葉がありました。

以下は、卒業リーダーの感想文です。

【YMCAのリーダー活動】

私は大学四年間でYMCAのボランティアリーダーをやって来て色々な物を得ることが出来ました。子ども達の事を考えながら仲間たちと共に話し合い、時には意見がぶつかり合う事もありましたが真剣に話し合いが出来たことは普通に学生生活を送っているだけでは得られない経験でした。また、そんな話し合いが出来た仲間たちを得られた事はかけがえのないことでした。

子ども達のより良い成長を考えながら行なって

来た野外活動やキャンプでしたが、参加するたびに子ども達から自分が今まで気付かなかった物を気付かせてもらい、子どもだけではなく自分自身も活動を通じて成長出来たと感じられました。他にもここには書ききれない色々な物や、経験を得ることが出来ました。このYMCAで経験させて頂いたことを活かし、これから社会人としての生活を送って行きたいと思います。

わっしょいリーダー (飯海優)



《最後に参加者全員で記念撮影》

4月のわんぱくクラブ

4月20日(日)に行なわれた「わんぱくクラブ」の4月例会のレポートは、メーテルリーダーです。



《稲毛海浜公園の砂浜で拾ったものは?》

2008年度のわんぱくクラブは、最初の活動は稲毛海浜公園へ出掛けていきたくさん駆け回ってきました。午前中はお題を解きながらの公園探険、午後は芝生でみんなでフリスビー、ボールなどをして遊びました。「わんぱくクラブはやっぱり楽しいところだな、今年は何が起こるかたのしみだな」と感じ取れた活動でした。今年一年間、いろいろな活動を通してお友達同士のさらなる関係性を目指したいと思います。

メーテルリーダー（森田 祥子）

YMCA文化祭

YMCA学院高等学校千葉センターの開校1周年を記念して生徒達による文化祭が、3月20日（木）に千葉センターで開催されました。



《“翼をください”を皆で合唱しました》

前日から生徒達が用意したおでんやクッキーのお店もあり、参加したYMCA会員や生徒のご家族の方に好評でした。

YMCA学院高等学校は今の高校になじめない生徒や、人とのコミュニケーションに不安を持っている生徒達を受け入れていて、週4日～5日の通学では学習・社会性などの指導を行っています。

詳しい説明は千葉YMCAのホームページにありますので、下記URLをご参照ください。

<http://www.ymcajapan.org/chiba/school/>

船橋YMCA活動記録

船橋YMCAの3月、4月の活動記録です。

- ・3月8日（土）そらまめクラブ「あおぞら」
内容：おいしいハンバーガー・ホットドックをつくろう！
参加者：4名



《完成したおいしそうなハンバーガーです》

- ・3月11日（火）船橋地域デポ運営委員会
- ・3月15日（土）～16日（日）わんぱくクラブ
テーマ：みんなはできる
場所：千葉市少年自然の家
- ・3月20日（木）卒業リーダーを励ます会
- ・3月29日（土）市民活動きっかけ広場（船橋市企画部市民協働課主催）
- ・4月12日（土）そらまめクラブ「あおぞら」
内容：5月5日の子どもの日を目指して、こいのぼり家族を作ろう！
参加者：2名+見学1名



《完成したこいのぼり家族》

- ・4月20日（日）わんぱくクラブ
場所：稲毛海浜公園（千葉市美浜区）

編集後記

船橋市民がボランティア活動に参加するための情報を発信する「市民活動きっかけ広場」に参加しました。今後は、全生涯を通じてボランティアにかかわる時代になりそうです。（槇）